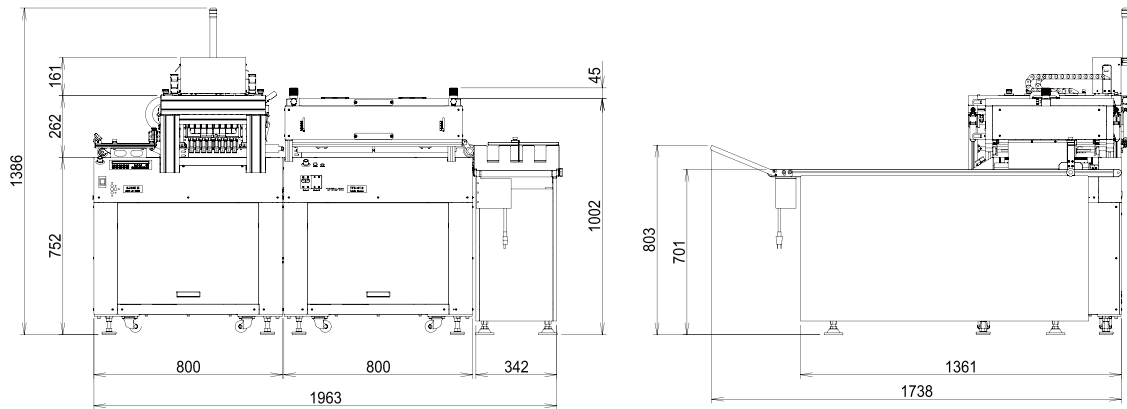


設置レイアウト寸法



給紙装置が左端に接続されます。
メトロテック社製 シャトルフィーダー
(幅:1050×奥:600×高:110mm)
※ 給紙装置との組み合わせは変更可能です。
※ 導入前の検証作業必須となります。

機械スペック

名称	インクジェットプリンター
型式	SJ-20K II
寸法	幅: 800mm 奥行: 650mm 高さ: 1385mm
重量	125kg
電源	100V、50/60Hz
最大消費電力	280W
用紙積載方式	水平重ね積み方式 (給紙装置に準ずる)
用紙搬送方式	自動給紙 (水平方向搬送)
用紙排出方式	コンベア搬送方式
用紙寸法	幅: 最大400mm、最小50mm 長さ: 最大900mm、最小50mm 厚さ: 最大12mm
インターフェース	USB2.0 Hi Speed LAN (Ether Net(10/100Base) TCP/IPv4)
設置条件	水平度 3° 以下

印字ヘッド	インクジェット方式
印字駆動方式	給紙ベルト連動のエンコーダー信号で駆動
印字幅	1ユニット = 4ヘッド 48.77mm 8ヘッド 97.54mm hp社製1/2インチ幅シリアススキャン方式
印字長	508mm (20インチ)
印字解像度	300×300dpi、600×300dpi、600×600dpi
印字速度	約5,000枚/時 ~ 約20,000枚/時 (用紙サイズ等の条件によって可変)
印字ヘッド数	4ヘッド仕様 or 8ヘッド仕様
印字方向	0°、+90°(右)、-90°(左)、180°

※ 改良の為、製品の仕様スペックは予告なく変更することがあります

製品ラインナップ

作業量にあわせた製品ラインナップをご用意しています。

特に縦方向給紙モデルはタナックだけの業界唯一のモデル設計です。



卓上 小型モデル
DA-1500

標準 縦方向給紙モデル
DA-6130 II

高速 縦方向給紙モデル
DA-6350 II

固定 8ヘッド 超高速型モデル
SJ-20K II + 宛名検査装置

印刷速度 → 約 2,200 枚/時 | 約 5,100 枚/時 | 約 7,100 枚/時 | 約 20,000 枚/時

※ハガキ横1パス印字時の速度

※ 本カタログの記載内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。 NoTNCOSA20181225

製品スペック詳細・価格などのお問い合わせは最寄の下記販売店にご連絡下さい。

販売元 **TANAC** <http://www.tanacos.co.jp/>

大阪本社 : 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-6 大永ビル2F
TEL : 06-6264-1135 FAX : 06-6264-1136

名古屋支店 : 〒460-0008 名古屋市中区栄5-27-14 朝日生命名古屋栄ビル4F
TEL : 052-269-2822 FAX : 052-269-2823

岡山支店 : 〒700-0904 岡山市北区柳町1-1-1 住友生命岡山ビル6F
TEL : 086-206-2324 FAX : 086-206-2325

開発元 T N K 株式会社

お問い合わせ先

SJ-20K IIの実機見学・動作検証デモは
タナックショールームで実施可能です。

無料で承ります!

ダイレクト宛名プリンター SJ-20K II 超高速型

Direct Address Printer



ハガキ宛名印字

最高速 **約 2万枚/時**

※ハガキ横流し印字時の最高速度

作業時間短縮・外注コストゼロへ!

宛名を **早く** (SPEEDY) **安く** (LOW-COST) **美しく** (SHAPELY)
ダイレクト印刷

解像度 **300 or 600 dpi** | 用紙サイズ **ハガキ~角2**

印刷方式 **インクジェット** | 印刷速度 **20,000 枚/時**

※ハガキ横流し印字時の最高速度

主にこんな業界に導入されています

メーリング業

印刷業

DM代行業

製造業

その他

30年
宛名プリンタ
開発・販売
信頼と実績

ハガキ・封筒など
紙媒体への
宛名・オンデマンド印刷に

最適!

- 主な用途
- ▶ ハガキ・封筒への宛名印刷
 - ▶ パッケージへのロット印刷
 - ▶ カタログ・冊子などの名入れ印刷
 - ▶ 各種バーコード・ワンポイント印刷

ハガキ宛名印字
最高速
約 **2万枚/時**

※ハガキ横流し印字時の最高速度



- ・宛名ラベル不要 だから面倒な手貼り作業なし!
- ・既存のハガキ・封筒がそのまま使える!
- ・低ランニングコスト で使いやすい!

YouTubeで
動画チェック



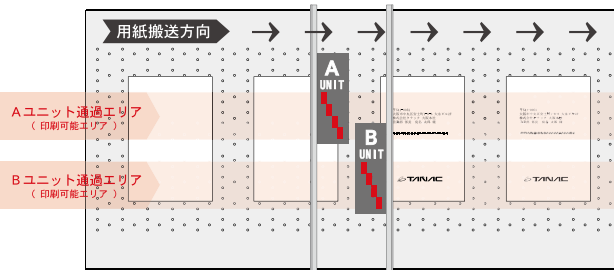
印刷方式

固定8ヘッド 単色インクジェット方式

4ヘッド×2ユニットの計8個による単色の固定ヘッドインクジェット方式。固定ヘッドだからこそ実現できる安定した超高速印刷で宛名印字をはじめとした紙媒体へのオンデマンド印刷用途に最適です。

印刷の仕組み

コンベアで搬送された用紙が印字ヘッドの下を通過する際に印字します。



POINT 印刷する用紙サイズと解像度によって印刷処理速度が変動します。

用紙種類	サイズ (mm)	処理枚数 (300x300dpi)	用紙搬送方向
① ハガキ (横流し)	100×148	約 20,000 枚/時	→
② ハガキ (縦流し)	148×100	約 14,000 枚/時	
③ 長3封筒	120×235	約 17,000 枚/時	
④ 洋3封筒	176×120	約 12,000 枚/時	
⑤ 角2封筒	240×332	約 9,000 枚/時	
⑥ A4用紙	210×297	約 10,000 枚/時	
⑦ A3用紙	297×420	約 7,000 枚/時	

印刷ヘッド部

印刷面からヘッド間の高さは、約0.8~1.0mmが印刷に最適な目安となります。印刷媒体が波打っていたり凹凸がある場合はヘッドに当たり汚れや引っ掛かりなどが発生しやすくなる為、印刷に適さない可能性があります。



インクカートリッジ

印刷用紙に応じて2種類のインクカートリッジを搭載可能。使い分けによって印刷業務の幅が格段に広がります。

速乾顔料
(Versatile BLACK C8842A)

汎用性の高い速乾顔料インクです。コストが安く一般的なハガキ封筒などバルブ紙媒体への印字に最適です。

溶剤 (アルコール)
(Heatless Ink)

顔料インクでは印字がのりにくいグラビアコート・UVコート紙等の無孔質の用紙に印字が出来ます。

POINT 用紙材質によって印刷適正が変わります。

用紙材質に対するインク適正

解像度によっても変わりますので、導入前の事前テストは必須でお願いします。

用紙種類/基準	速乾顔料	溶剤
上質系	○	×
マット系	○	×
アート/コート系	△	○
フィルム系	×	○
バーコード品質	○	△

大容量インクタンク

通常インク約8本分のタンク搭載でインク交換作業を効率化します。

Bulk-inkキット



※速乾顔料インクのみ使用可能。

対応用紙 (シャトルフィーダー装置の場合)

(目安) ハガキ ~ 角2封筒

(最小長:90×幅:70 ~ 最大長:380×幅:300mm)

適用できる対象物は、ハガキ、封筒、枚葉紙(ペラ紙)、カード、のし紙、折丁、雑誌等広範囲にわたり、高速の紙送り装置としても利用できます。

最大厚 12mm

(最小厚:約0.5mm)

のし紙のような薄い紙から厚さ12mmの冊子まで正確に用紙を送ることができます。

対応OS・ソフト

Windowsドライバ対応

(Windows 7・10 [32・64bit] 対応)

Windowsドライバで印刷するので、PCアプリケーションがそのままお使い頂けます。Microsoft Officeシリーズ (Excel・Access) や市販ソフトの筆まめからなども印刷が可能です。

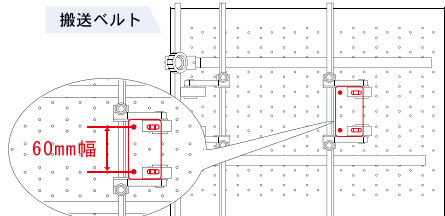
本体の特長

Renewal
MODEL
II



POINT 本体の特長と旧モデルからの改良ポイントまとめ

- 1 本体フレーム強度アップ**
フレーム素材を板物構造からアルミ構造に変更し堅牢性がアップしました。
- 2 モーター駆動で静音化**
エア駆動のコンプレッサーを廃止し、モーター駆動にすることで静音化しました。
- 3 蛇行レスベルトを採用**
従来の2分割ベルトから1体式に変更し、より蛇行なく安定した用紙搬送が可能になりました。
- 4 用紙曲がりセンサ搭載**
透過式センサによる用紙曲がりの検知機能を追加し、よりミスを減らし効率的に印刷可能になりました。
- 5 LAN対応**
LANボードを実装しました。従来のUSB接続と選択可能です。
- 6 ヘッド高さ調整をキー方式に変更**
従来のノブ回転式から操作キー入力方式になり、0.1mm単位で正確な調整が可能になりました。
- 7 用紙搬送バキューム量の調節**
可変方式でバキューム量を調整できるようになり、より安定した用紙搬送を可能にしました。



印刷エリアイメージ

用紙搬送方向 → → →

ハガキサイズ 幅100x長148mm (ほぼ実寸)

用紙搬送方向 → → →

印字エリア可動域 0~316mm ※

POINT ユニット(4ヘッド)単位で印刷エリアを移動できます。印刷ヘッドが搭載されているA・Bユニットはそれぞれ稼働範囲内で任意に移動可能です。

POINT 印刷内容によって品質効率の良い通紙方向を決定します。印刷内容がヘッド間を跨る場合、境目にわずかなスジが入ることがあります。ヘッド間を跨らない様に印刷レイアウトを設計することで安定した品質で印刷が可能です。印刷速度を重視したい場合は縦向き給紙、印刷可能エリアをフル活用したい場合はヨコ向き給紙が優れています。

ユニット	通過エリア (印刷可能エリア)	内容	高さ
A	1	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-6 大永ビル2F	約 1/2 inch
A	2	同上	約 1/2 inch
A	3	株式会社タナック 大阪本社 営業部 部長 宛名 太郎 様	約 1/2 inch
A	4	バーコード	約 1/2 inch
B	5	TNC-00001	約 1/2 inch
B	6	同上	約 1/2 inch
B	7	TANAC	約 1/2 inch
B	8	http://www.tanacosa.co.jp/	約 1/2 inch

用紙搬送方向 → → →

0~316mm ※ 印字エリア可動域

